

令和7年度青森県男女共同参画センター及び青森県子ども家庭支援センター（アピオあおもり）の管理運営状況

県所管課	こども家庭部県民活躍推進課 こども家庭部こどもみらい課
指定管理者	未来へつなぐネットあおもりグループ (代表者である構成員) 青森県青森市新町二丁目5番1号 株式会社角弘 代表取締役 船越 秀彦
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日

1 管理業務の実施状況

(1) 青森県男女共同参画センター

業務区分	概要
総合相談事業	県民の様々な悩みや問題に対し、電話及び面接相談により、解決に向けた支援を行った。また、相談事業の一環としてDV相談・支援者向け講座等を実施した。
学習・人材育成事業	ウィメンズアカデミーについて、地域女性リーダーコースは会場参加型で、働く女性リーダーコースはオンデマンド配信により、2コースを開催した。
普及啓発事業	男女共同参画フェスティバル（アピオあおもり秋まつり）を開催した。
活動支援事業	県内の男女共同参画ネットワーク組織が実施した、地域の特色を活かした男女共同参画の学習会等の開催について3地域で支援した。
調査研究事業	県内の全日制公私立高等学校の2年生を対象に、「高校生の固定的性別役割分担意識に関する調査研究」を実施し、報告書を作成・公表した。
情報提供事業	男女共同参画を推進するための情報を収集、蓄積、提供する情報ライブラリーについて、購入図書の選定やテーマ展示、行事や季節に合わせたキャンペーンの実施等の工夫を行った。また、男女共同参画の視点に立った情報誌を年2回発行した。
防災対策事業	地域における男女共同参画の視点を取り入れた防災体制づくりに向け、市町村、自治会等の研修会等へ講師を派遣した。

(2) 青森県子ども家庭支援センター

業務区分	概要
情報提供事業	ホームページの運営等により、こどもと家庭に関する情報提供を行った。また、子育て支援に関する情報啓発情報誌を発行したほか、あおもり子育て応援わくわく店の登録やリーフレット等の発行、子育て応援パスポートの周知、SNSを活用した情報発信等事務を行った。
活動支援事業	県内の地域子育て支援拠点関係者や市町村職員等を対象に、子育て支援の連携強化を目的とした研修や実技向上のための講習会を開催した。
総合相談事業	結婚、妊娠、出産、子育ての悩みやこどもの問題など、こどもと家庭に関する様々な相談を電話及び面接で受け付け、支援を行った。
学習体験事業	児童図書室では、乳幼児から小学校低学年を対象とした児童図書やDVD等の貸出を行った。また、親子のスキンシップを目的とした体験活動を実施したほか、児童福祉週間にはこどもと子育てに関する複合的なイベントを開催した。
普及・啓発事業	社会全体で子育てすることの重要性を学ぶ機会を設け、子育て関連団体と協働し、講演会やワークショップ等を実施した。
調査・研究事業	青森県こども計画の推進に資するべく、子育てサークル等の活動調査を実施し、HPに掲載した。また、業務ニーズ調査を実施し、今後の子育て支援施策の参考とするため報告書を作成し、公開した。

2 管理施設の利用状況

(1) 青森県男女共同参画センター及び青森県子ども家庭支援センター

利用指標	年 度	計 画	実 績	計画対比	前年度対比
貸館利用者数	R 7	85,000 人	59,409 人	69.9%	143.4%
	R 6	56,000 人	41,440 人	74.0%	84.9%
	R 5	85,000 人	48,790 人	57.4%	181.1%
	R 4	85,000 人	26,944 人	31.7%	92.6%
	R 3	85,000 人	29,107 人	34.2%	97.1%
施設使用件数	R 7	3,000 件	2,764 件	92.1%	134.8%
	R 6	2,000 件	2,051 件	102.6%	91.9%
	R 5	3,000 件	2,233 件	74.4%	158.7%
	R 4	3,000 件	1,407 件	46.9%	77.4%
	R 3	3,000 件	1,818 件	60.6%	98.6%
施設利用の満足度	R 7	98.0%	98.9%	100.9%	114.5%
	R 6	98.0%	86.4%	88.2%	95.9%
	R 5	98.0%	90.1%	91.9%	102.4%
	R 4	98.0%	88.0%	89.8%	89.3%
	R 3	98.0%	98.5%	100.5%	100.0%

※「施設利用の満足度」の実績は、「良い」「とても良い」を合計した割合。

(2) 青森県男女共同参画センター

利用指標	年 度	計 画	実 績	計画対比	前年度対比
あおりウイメンズアカデミー 受講生数 利用指標	R 7	地域女性リーダーコース 募集定員の100% (10人)	6人	60.0%	50.0%
		働く女性リーダーコース 募集定員の100% (50人)	36人	72.0%	85.7%
	R 6	地域女性リーダーコース 募集定員の100% (10人)	12人	120.0%	120.0%
		働く女性リーダーコース 募集定員の100% (50人)	42人	84.0%	140.0%
	R 5	地域女性リーダーコース 募集定員の100% (10人)	9人	90.0%	69.2%
		働く女性リーダーコース 募集定員の100% (50人)	30人	60.0%	49.2%
	R 4	地域女性リーダーコース 募集定員の100% (10人)	13人	130.0%	185.7%
		働く女性リーダーコース 募集定員の100% (50人)	61人	122.0%	100.0%

利用指標	年 度	計 画	実 績	計画対比	前年度対比
あおりウイメンズアカデミー受講生数 利用指標	R 3	地域女性リーダーコース 募集定員の100% (10人)	7人	70.0%	—
		働く女性リーダーコース 募集定員の100% (50人)	61人	122.0%	84.7%
地域ネットワーク活動支援事業 企画運営	R 7	県内6箇所で開催	県内3箇所で開催	50.0%	60.0%
	R 6	県内6箇所で開催	県内5箇所で開催	83.3%	100.0%
	R 5	県内6箇所で開催	県内5箇所で開催	83.3%	124.9%
	R 4	県内6箇所で開催	県内4箇所で開催	66.7%	133.3%
	R 3	県内6箇所で開催	県内3箇所で開催	50.0%	100.0%
情報ライブラリー貸出件数	R 7	11,000件	11,484件	104.4%	110.0%
	R 6	11,000件	10,442件	94.9%	93.1%
	R 5	11,000件	11,220件	102.0%	121.7%
	R 4	11,000件	9,221件	83.8%	95.0%
	R 3	11,000件	9,710件	88.3%	90.5%
情報誌読者アンケート満足度	R 7	5段階評価の4.1	4.5	109.8%	101.1%
	R 6	5段階評価の4.1	4.45	108.5%	101.1%
	R 5	5段階評価の4.1	4.4	107.3%	100.0%
	R 4	5段階評価の4.1	4.4	107.3%	102.3%
	R 3	5段階評価の4.1	4.3	104.9%	104.9%

(3) 青森県子ども家庭支援センター

利用指標	年 度	計 画	実 績	計画対比	前年度対比
情報誌読者モニターアンケート満足度	R 7	5段階評価の4.1	4.6	112.2%	104.5%
	R 6	5段階評価の4.1	4.4	107.3%	100.0%
	R 5	5段階評価の4.1	4.4	107.3%	100.0%
	R 4	5段階評価の4.1	4.4	107.3%	95.6%
	R 3	5段階評価の4.1	4.6	112.2%	104.5%
手作りおもちゃ講師育成事業参加者数	R 7	120人	109人	90.8%	117.2%
	R 6	150人	93人	62.0%	76.2%
	R 5	120人	122人	101.7%	145.2%
	R 4	120人	84人	70.0%	161.7%
	R 3	60人	52人	86.7%	82.5%
親子・次世代育成 すくすくスキップ事業参加者数	R 7	親子向け 募集定員の100% (70人)	親子向け 69人	親子向け 98.6%	親子向け 68.3%
		指導者向け 募集定員の100% (40人)	指導者向け 37人	指導者向け 92.5%	指導者向け 62.7%
	R 6	親子向け 募集定員の100% (100人)	親子向け 101人	親子向け 101.0%	親子向け 95.3%
		指導者向け 募集定員の100% (100人)	指導者向け 59人	指導者向け 59.0%	指導者向け 59.6%

利用指標	年 度	計 画	実 績	計画対比	前年度対比
親子・次世代育成 すくすくスキン シップ事業参加 者数	R 5	親子向け 募集定員の100% (100人)	親子向け 106人	親子向け 106.0%	親子向け 163.1%
		指導者向け 募集定員の100% (100人)	指導者向け 99人	指導者向け 99.0%	指導者向け 309.4%
	R 4	親子向け 募集定員の100% (60人)	親子向け 65人	親子向け 108.3%	親子向け 216.6%
		指導者向け 募集定員の100% (40人)	指導者向け 32人	指導者向け 80.0%	指導者向け 35.9%
	R 3	親子向け 募集定員の100% (40人)	親子向け 30人	親子向け 75.0%	親子向け 65.2%
		指導者向け 募集定員の100% (100人)	指導者向け 89人	指導者向け 89.0%	指導者向け 556.3%
子育て広場参加 者数	R 7	募集定員の100% (300人)	256人	85.3%	98.5%
	R 6	募集定員の100% (250人)	260人	104.0%	243.0%
	R 5	募集定員の100% (100人)	107人	107.0%	81.1%
	R 4	募集定員の100% (120人)	132人	110.0%	209.5%
	R 3	募集定員の100% (60人)	63人	105.0%	53.4%

【増減理由】

・貸館利用者数、施設利用件数、施設利用満足度

貸館利用者数、施設利用件数ともに計画対比は100%に満たなかったものの、近隣の青森県福祉プラザの休館に伴う関係団体の利用増が影響し、前年度比はいずれも増となった。

施設利用満足度においては、「施設の清潔さ」、「施設の設備」、「職員の対応」のいずれの項目も「とても良い」、「良い」が98%を超えるなど高評価であった。

・あおりウィメンズアカデミー受講生数

地域女性リーダーコースでは、前年度より受講生数は減少しているものの、「ChatGPTの活用方法講座」など、情報収集・整理・発信を効率化するための講座を設定するなど内容を工夫し、受講生6名全員が修了するに至った。

働く女性リーダーコースでは、前年度より受講生数は減少しているものの、実施した8講座全てで有用であったとの感想が寄せられ、講座満足度は5段階評価で平均4.3と高い水準となった。

受講生の確保を図るため、周知方法の工夫が必要であるとともに、働く女性が参加しやすいよう、プログラム実施方法や受講条件を見直すことも検討していく必要がある。

・情報ライブラリー貸出冊数

購入すべき図書の選定やライブラリー内の配架に工夫をし、人をひきつけるライブラリー運営に力を入れた。また、パッケージ貸出及び本の福袋等のキャンペーンを実施するなどの取組により貸出冊数の増加につながった。

・手作りおもちゃ講師育成事業参加者数

おもちゃコンサルタントの資格を有した職員が講師となり、おもちゃの作り方の実技を基礎とし、手作りおもちゃ講師の育成を図った。講習では、事前に撮影した作り方の動画を用いて分かりやすい説明に努めるなどの工夫を行った。参加者の満足度が高い講習会であるため、引き続き周知方法を工夫し、参加者の更なる増加につなげる必要がある。

・親子・次世代すくすくスキンシップ事業参加者数

親子のスキンシップを目的とした体験活動を実施したほか、子育て支援関係者の資質向上を図る研修として内容充実を図った。また、次世代育成として学生にもボランティア協力をしてもらい、子育て支援等について学ぶ機会を提供した。前年度よりも参加者数が減少しており、また、開催圏域毎に参加者数のばらつきがあるため、今後は更に内容の充実と効果的な周知に努める必要がある。

・子育て広場参加者数

男性も参加しやすい内容・形式を取り入れ、広報活動も積極的に行う等の取組を行った。また、体操指導を行っている講師を招き、親子で触れ合い楽しめるイベントを開催するとともに、家庭でも取り入れやすい遊びのヒントを伝えることで、子育てに対する不安感等の軽減を図る工夫を行った。参加者数が前年度よりも若干減少したため、今後はより効果的な周知に努め、参加者の増加につなげる必要がある。

3 評価結果

評価項目	指定管理者 自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組が適切に行われているか。	3	4	全職員をローテーション勤務とし、業務水準書等に掲げる業務を適正に実施している。職員マナーについては日常の注意喚起のほか、利用者の意見・苦情把握に努め、サービスの維持・向上に向けた取組が適切に行われている。
②利用促進に向けた取組が適切に行われているか。	3	3	館内における催事案内表示や、ホームページにおいて施設の予約状況を情報提供しているほか、SNSの更新により、利用情報提供の利便性向上に向けて取り組んでいる。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	3	3	建物、設備の維持管理や清掃業務を適正に実施するとともに、必要に応じて修繕等の措置をとり利用者の利便性と安全性が確保されている。また、備品管理については日常点検・確認を実施している。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	3	3	基本協定書の規定を遵守すべく、随時職員の教育の徹底を行っている。また、防災マニュアルを改訂し、職員に対して緊急連絡系統図の周知徹底を図っている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	3	3	管理業務及び両センターの事業は事業計画に基づき実施され、指定管理料が適正に執行されている。また、管理標準を定め、光熱水費等の無駄の削減、経費節減に努めている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか。	3	2	一部達成できなかった項目があるが、成果目標達成のための努力は適切に行われている。
⑦その他法令等を遵守した管理運営が行われているか。	3	3	労働法令を遵守している。また、個人情報保護の重要性を踏まえ、職員への周知を徹底しており、苦情等の問題が発生していない。
総合評価	3	3	おおむね業務水準書等の内容が満たされている。

○評価基準

- 5 (秀) : 業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績をあげている。
- 4 (優) : 業務水準書等の内容を上回り、優れた実績をあげている。
- 3 (良) : 業務水準書等の内容が満たされている。
- 2 (可) : 業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する。
- 1 (不可) : 業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する。